

第11回筑波大学



筑波大学
University of Tsukuba

サービス工学シンポジウム

1 10:00 - 12:00
基調講演

「包摂的コミュニティとサービス工学」



本村 陽一

産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員
東京科学大学 特定教授/神戸大学 客員教授
人工知能技術コンソーシアム 会長/人工知能学会 副会長

「生活者とコミュニティ活動のデジタルツイン
～実社会ビッグデータと人工知能技術を活用したコミュニティ再生への取り組み～」

実社会ビッグデータと人工知能技術による社会のデジタル変革(DX)の一貫として、生活者とコミュニティ活動を模擬するデジタルツインを構築し、支援ツールや人材育成によって戸建て団地におけるコミュニティ再生を進めている事例を紹介します。



大曲 一輔

大和ハウス工業株式会社
リブスタウン事業推進部西日本統括グループ 上席主任

「コミュニティ再生・形成に向けた活動～研究とリアルの間で～」

SIPの実証フィールドとなっているネオポリス及び、活動状況を説明します。既存団地での取り組みの難しさや数値に表せない活動など、研究の理想と現場のリアルを実体験を交えて紹介します。



二瓶 美里

東京大学大学院 情報理工学系 知能機械情報学専攻 教授

「包摂的な社会の理想と現実 コミュニティの包摂性の測り方」

日本文化になじむ包摂的なコミュニティを構築するために進めている包摂性指標開発の取り組みを紹介します。また、それを通して現代の日本社会や各分野のステークホルダーが求める包摂性について議論します。

2 13:00 - 15:00

サービス工学学位プログラムの説明/ポスターセッション

岡本 直久

プログラムリーダーによるサービス工学学位プログラムの説明を行います。

サービス工学M1・M2の学生による研究発表を行います。

開催
日時

10:00 - 15:00 火曜
2025/02/18

本会場 3A204
ポスター 3A202



詳細・参加登録
はこちら！